

令和4年度(5年産)ビール大麦等生育概況⑦

農業試験場研究開発部麦類研究室

調査日：令和5年4月5日

(調査基準日4月5日)

- 3月20日以降の平均気温は平年より高く推移し、生育は平年より進んでいる。
- 出穂期予測によると農試本場におけるニューサチホゴールデンの出穂期は、平年より9日早い見込みである。
- 不稔の発生により赤かび病の発生が助長されるので、適期を逃さず防除しましょう。

【3月下旬～4月上旬(3月20日～4月4日)の気象概況】

宇都宮市の平均気温は、平年より高く推移し、13.0℃(平年差+3.9℃)であった。降水量は63.5mm(平年差113.8%)と多く、日照時間は平年よりやや少なかった(平年比95.0%)。

【4月上旬(4月5日)の生育概況 農試本場(宇都宮市)】

幼穂長は565.6mm(平年比242%)、幼穂長66.4mm(同比153%)と、平年を大きく上回っている。

【今後の気象動向(気象庁季節予報令和5年3月30日発表より引用)】

- 4月上旬は気温がかなり高くなる見込みです。
 - ・向こう1か月の平均気温は、平年より高い確率が60%
 - ・降水量は、平年より少ない確率が40%
 - ・日照時間は、平年並みの確率が40%

気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)			
気温	関東甲信地方	向こう1か月 04/01～04/30	10 30 60
		1週目 04/01～04/07	10 10 80
		2週目 04/08～04/14	10 30 60
		3～4週目 04/15～04/28	30 30 40
降水量	関東甲信地方	向こう1か月 04/01～04/30	40 30 30
日照時間	関東甲信地方	向こう1か月 04/01～04/30	30 40 30

■低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

※1週目 : 4月1日～4月7日
 2週目 : 4月8日～4月14日
 3～4週目 : 4月15日～4月28日

【出穂期の予測（ニューサチホゴールデン）】

4月5日時点で、有効積算温度により出穂期を予測すると、今後気温が平年並で推移した場合、農試本場のニューサチホゴールデンは4月9日（平年4月18日、前年4月15日）、平年より1℃高く推移した場合は4月8日である。

場所	茎立期	出穂期予測				出穂期	
	本年	平年並	平年-1℃	平年+1℃	平年+2℃	平年値	前年値
農試本場	3/11	4/9	4/10	4/8	4/8	4/18	4/15

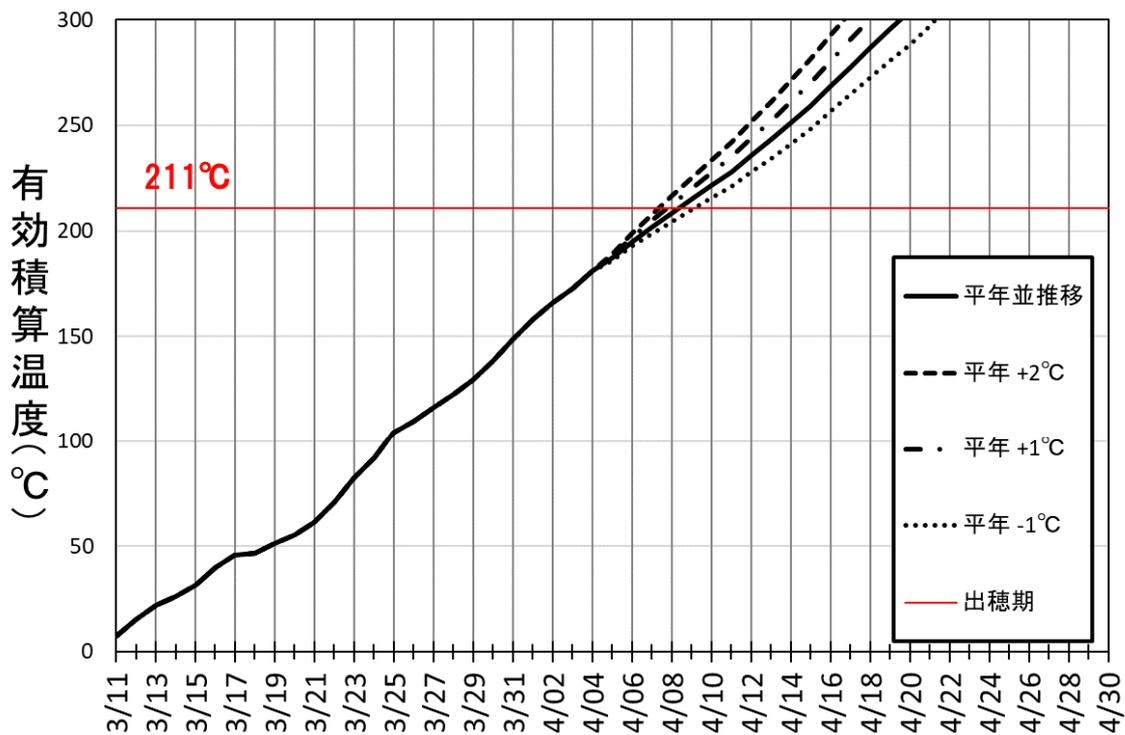


図 ニューサチホゴールデンの出穂期予測(農試本場)

※有効積算温度=Σ(日平均気温-有効下限温度(4.4℃))

※日平均気温は気象庁宇都宮アメダスの観測データを使用した。

※有効積算温度及び有効下限温度は、ニューサチホゴールデンにおける茎立期から出穂期までの積算温度で算出した。

【今後の管理】

1) 赤かび病防除

適期を逃さず、殺菌剤を必ず散布する。二条大麦の赤かび病の防除適期は、**穂揃期7～10日後**である。赤かび病多発のおそれがある場合は、1回目薬剤散布の7～10日後を目安に2回目の散布を行う。六条大麦は、**開花始期と開花10日後**に2回薬剤散布を行う。小麦は、**開花始期と開花20日後**に2回薬剤散布を行う。六条大麦、小麦とも、赤かび病多発のおそれがある場合は、3回目の薬剤散布を行う。

	二条大麦	六条大麦	小麦
1回目	穂揃期の7～10日後	開花始期	開花始期
2回目	多発の場合は 1回目の7～10日後	1回目の10日後	1回目の20日後

また、二条大麦の赤かび病の発生を助長する要因として、**不稔の発生**がある。不稔発生の気象条件として、

- ① 出穂前8～10日ごろの低温（-1.0～-1.5℃の低温に3～4時間遭遇）
- ② 出穂期前後の降霜
- ③ 出穂期前後に25℃以上の高温に遭遇

などがある。今後の気象状況をよく把握し、必要であれば追加防除を行う。

★農薬は使用前に必ずラベルをよく読み、使用時期・使用方法を確認して正しく使用しましょう
★農業機械の転落・転倒事故にご注意ください

2) 排水対策

登熟期の湿害は粒の充実不足を引き起こし収量の低下を招くため、排水溝や明きよの再確認を行う。

【調査結果】

表. 農試本場（宇都宮市）における生育概況（4月5日）

品種名	年度	幼穂長 mm	幼穂長 mm	幼穂 分化程 度	茎立期	出穂期
ニューサチホ ゴールデン	本年	565.6	66.4	11.0	3/12	-
	前年	160.5	32.1	11.0	3/19	4/15
	比・差	352%	207%	0.0	-7	-
	平年	233.3	43.4	11.0	3/16	4/18
	比・差	242%	153%	0.0	-4	-
サチホ ゴールデン (参考)	本年	562.5	66.8	11.0	3/11	-
	前年	170.9	34.8	11.0	3/18	4/15
	比・差	329%	192%	0.0	-7	-
	平年	214.6	43.1	11.0	3/15	4/19
	比・差	262%	155%	0.0	-4	-
シュンライ	本年	308.1	40.4	11.0	3/17	-
	前年	98.8	12.6	11.0	3/26	4/20
	比・差	312%	321%	0.0	-9	-
	平年	165.3	23.7	11.0	3/21	4/21
	比・差	186%	170%	0.0	-4	-
さとのそら	本年	253.5	40.1	11.0	3/16	-
	前年	93.9	9.9	11.0	3/24	4/25
	比・差	270%	404%	0.0	-8	-
	平年	185.7	28.0	11.0	3/16	4/24
	比・差	136%	143%	0.0	±0	-

注1) 分化程度の前年及び平年差は、下記階級値に変換して計算した。

V : 2 VI : 3 VII前 : 4 VII後 : 5 VIII : 6 IX前 : 7 IX中 : 8 IX後 : 9 X : 10 X以降 : 11

注2) 小数点以下第2位を四捨五入してあり、実際の差と一致しない場合がある

注3) 平年値についてニューサチホゴールデン、サチホゴールデンは平成25年度から令和3年度までの9年間、シュンライ、さとのそらは令和元年度から令和3年度までの3年間の平均値を示す。

【耕種概要等】

調査方法：ほ場調査(草丈、茎数、葉齢、葉色、NDVI)抜取調査(幼穂長、幼穂長、幼穂分化程度)

播種期：11月7日(前年11月8日・平年11月6日)

播種量等：条間22cmのドリル播、播種量226粒/m²設定

施肥：

	施肥量(kg/10a)			備考
	N	P	K	
基肥	7.0	9.0	7.0	BB ビール麦エース 14-18-14 50kg/10a

※前作は水稻青刈りすき込み、堆肥1.0t/10aを施用

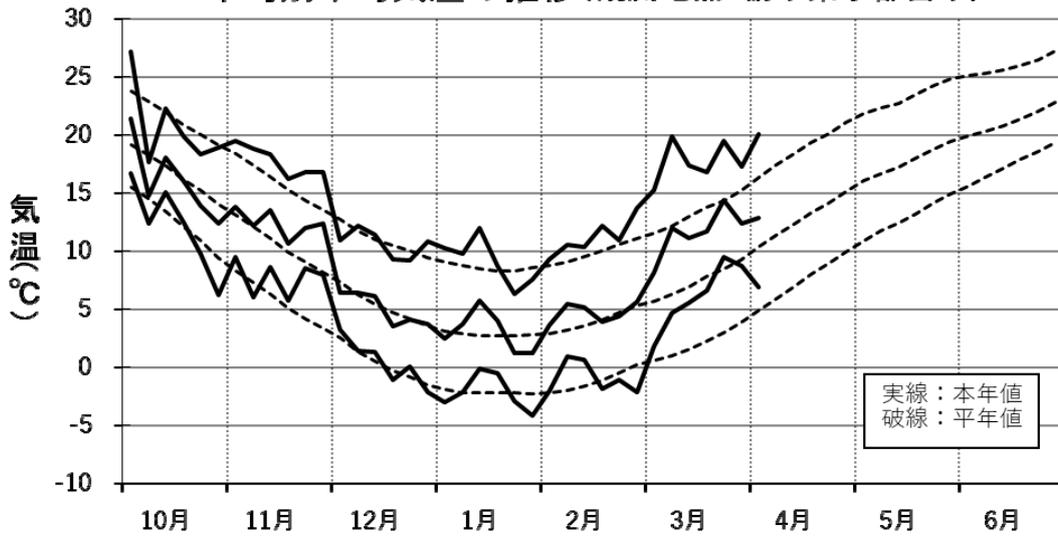
※重焼燐2号200kg/10a、苦土炭カル100kg/10aを施用

※3月20日現在、追肥は行っていない

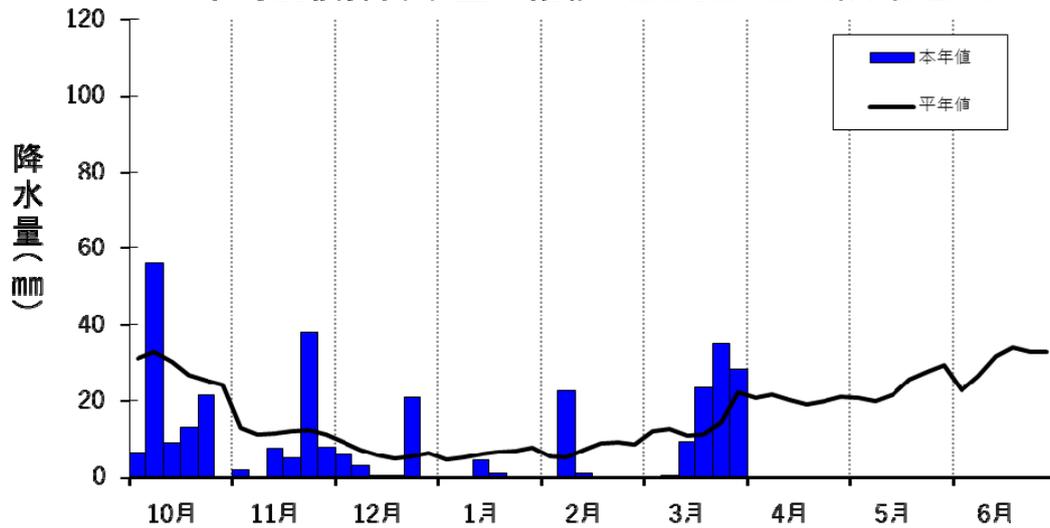
踏圧：12月14日、12月21日、1月5日、1月20日、2月6日、2月21日、3月7日

【気象概要】

半旬別平均気温の推移(観測地点:栃木県宇都宮市)



半旬別積算降水量の推移(観測地点:栃木県宇都宮市)



半旬別積算日照時間の推移(観測地点:栃木県宇都宮市)

